

令和6年度入学者選抜第一次募集における受験機会の確保

1 追試験の実施

- 検査日／3月8日(金)
- 対象者／インフルエンザ等の感染症等に罹患又は症状のある者
その他やむを得ない事由がある者
- 検査内容／5教科の学力検査
出願校が本試験で課した面接、実技、作文
- 選抜方法／本試験受験者と合わせて共通選抜及び特色選抜の
選抜方法を用いて審査する。
- 合格発表／3月14日(木)
- その他
追試験については、感染症等に罹患していても、希望すれば別
室での受験を可能とする。

2 追試験を受験できなかった場合の特例措置

(1) 第二次募集の日程に合わせた追試験

- 対象者／感染症等を含むやむを得ない事由により、第一次
募集追試験を受験できなかった者
- 検査日／3月21日(木)
- 検査内容／学力検査「国語、数学、英語」
(第二次募集の検査問題を使用)
出願校が第一次募集で課した面接、作文、実技
- 選抜方法／検査結果及び調査書の記載内容を用いて総合的
に審査する。
- 合格発表／3月21日(木)又は3月22日(金)

(2) 書類のみの審査

- 対象者／やむを得ない事由で、上記イを受験できなかった者
- 合格発表／3月21日(木)又は3月22日(金)

3 円滑な入学者選抜の実施に向けて

- 生徒は、うがい、手洗いの励行等、インフルエンザ等の感染症
予防に努めること。

I 調査の概要

令和4年度に文部科学省が実施した学校保健統計調査(基幹統計:統計法第2条)の結果の中から、本県分を取りまとめたもの。

1 調査の目的

学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

2 調査の方法

(1)学校保健安全法による健康診断の結果について、学校を抽出し調査した。

(2)調査系統は次のとおりである。



3 調査の範囲・対象

(1)調査の範囲は、国立、公立、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校とする。(抽出調査)

(2)調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳(令和4年4月1日現在)までの幼児、児童及び生徒(以下「児童等」という。)の一部である。

区 分	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	計	
学校総数	369校	206校	96校	311校	982校	
児童等総数 (a)	111,733人	58,916人	54,497人	10,669人	235,815人	
調査実施校数	60校	40校	29校	34校	163校	
調査対象者数	発育状態	5,551人	4,546人	2,503人	1,213人	13,813人
	(a)に対する抽出率	(5.0%)	(7.7%)	(4.6%)	(11.4%)	(5.9%)
調査対象者数	健康状態	28,375人	16,797人	21,298人	2,005人	68,475人
	(a)に対する抽出率	(25.4%)	(28.5%)	(39.1%)	(18.8%)	(29.0%)

(注)

- 1 学校総数、児童、生徒、幼児(5歳在園児のみ)総数は、令和4年度学校基本調査(確報)による。
- 2 小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には義務教育学校の第7～9学年及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程を、幼稚園には幼保連携型認定こども園をそれぞれ含む。高等学校に通信制は含まない。
- 3 発育状態の調査は、調査実施校に在学する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に、文部科学省が定める方法により抽出された者を対象としている。
健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。

4 調査の期日

学校保健安全法による健康診断の結果に基づき、令和4年4月1日から令和5年3月31日の間に実施。

5 調査事項

(1) 児童等の発育状態(身長、体重)

(2) 児童等の健康状態(栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿及びその他の疾病・異常の有無)

6 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応

令和4年度については、令和2年度及び3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日に実施される健康診断について当該年度末までに実施することとなったため、学校保健統計調査においても調査期間を年度末まで延長することとした。

このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものとなっており、過去の数値と単純比較することはできない。

7 その他

平成23年度学校保健統計調査は、東日本大震災の影響により宮城県では調査中止となった。

Ⅱ 調査結果の概要

1 発育状態調査

(1) 発育状態

第1表 発育状態調査【年齢別身長・体重の平均値】

区分	身長(cm)								体重(kg)									
	男子				女子				男子				女子					
	宮城 (a)	全国 (b)	差 (a)-(b)	順位	宮城 (a)	全国 (b)	差 (a)-(b)	順位	宮城 (a)	全国 (b)	差 (a)-(b)	順位	宮城 (a)	全国 (b)	差 (a)-(b)	順位		
幼稚園 小学校	5歳	111.4	111.1	0.3	10	110.4	110.2	0.2	14	19.8	19.3	0.5	6	19.3	19.0	0.3	7	
1年生	6歳	117.6	117.0	0.6	4	116.3	116.0	0.3	7	22.1	21.8	0.3	7	21.4	21.3	0.1	15	
2年生	7歳	123.6	122.9	0.7	3	122.5	122.0	0.5	6	25.4	24.6	0.8	3	24.5	24.0	0.5	6	
3年生	8歳	128.7	128.5	0.2	9	128.5	128.1	0.4	9	28.4	28.0	0.4	9	28.3	27.3	1.0	3	
4年生	9歳	134.5	133.9	0.6	6	135.1	134.5	0.6	5	33.0	31.5	1.5	5	31.7	31.1	0.6	8	
5年生	10歳	140.5	139.7	0.8	4	141.8	141.4	0.4	9	37.5	35.7	1.8	1	37.0	35.5	1.5	2	
6年生	11歳	147.5	146.1	1.4	2	148.5	147.9	0.6	6	42.8	40.0	2.8	2	41.6	40.5	1.1	7	
中学校	1年生	12歳	154.7	154.0	0.7	6	152.7	152.2	0.5	6	46.8	45.7	1.1	5	45.6	44.5	1.1	5
2年生	13歳	161.6	160.9	0.7	6	155.1	154.9	0.2	15	52.3	50.6	1.7	2	48.4	47.7	0.7	9	
3年生	14歳	166.2	165.8	0.4	8	156.8	156.5	0.3	10	56.6	55.0	1.6	5	50.3	49.9	0.4	16	
高等学校	1年生	15歳	169.4	168.6	0.8	5	156.7	157.2	△ 0.5	32	59.6	59.1	0.5	17	51.6	51.2	0.4	16
2年生	16歳	170.5	169.9	0.6	5	158.0	157.7	0.3	10	60.6	60.7	△ 0.1	30	52.8	52.1	0.7	9	
3年生	17歳	170.8	170.7	0.1	21	158.2	158.0	0.2	14	63.4	62.5	0.9	16	53.2	52.5	0.7	14	

イ 身長

【男子】

- ・全ての年齢で全国平均値を上回っている。
- ・11歳(小学校6年生)が全国2位、7歳(小学校2年生)が全国3位となっている。

【女子】

- ・15歳(高校1年生)以外、全国平均値を上回っている。

ロ 体重

【男子】

- ・16歳(高校2年生)以外、全国平均値を上回っている。
- ・10歳(小学校5年生)が全国1位、11歳(小学校6年生)及び13歳(中学校2年生)が全国2位、7歳(小学校2年生)が全国3位となっている。

【女子】

- ・全ての年齢で全国平均値を上回っている。
- ・10歳(小学校5年生)が全国2位、8歳(小学校3年生)が全国3位となっている。

(2) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

第2表 発育状態調査【肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率】

区分	年齢	肥満傾向児(%)								痩身傾向児(%)							
		男子				女子				男子				女子			
		宮城 (a)	全国 (b)	差 (a)-(b)	順位												
幼稚園	5歳	6.63	3.56	3.07	3	5.61	3.73	1.88	5	-	0.15	-	-	0.16	0.23	△ 0.07	26
小学校																	
1年生	6歳	7.00	5.74	1.26	12	4.87	5.50	△ 0.63	34	0.28	0.28	0.00	25	0.18	0.44	△ 0.26	38
2年生	7歳	9.62	8.02	1.60	11	7.33	7.23	0.10	22	0.24	0.41	△ 0.17	26	0.81	0.46	0.35	6
3年生	8歳	11.58	11.14	0.44	18	15.37	9.07	6.30	1	0.41	0.58	△ 0.17	30	0.53	1.01	△ 0.48	35
4年生	9歳	19.72	13.17	6.55	3	10.25	9.57	0.68	22	0.63	1.41	△ 0.78	43	1.37	1.87	△ 0.50	27
5年生	10歳	19.14	15.11	4.03	3	15.58	9.74	5.84	2	1.95	2.36	△ 0.41	32	2.00	2.53	△ 0.53	27
6年生	11歳	19.65	13.95	5.70	3	15.51	10.47	5.04	2	2.80	2.91	△ 0.11	19	3.46	2.40	1.06	5
中学校																	
1年生	12歳	14.23	13.27	0.96	18	12.23	9.51	2.72	8	2.67	3.21	△ 0.54	28	3.26	3.85	△ 0.59	23
2年生	13歳	15.81	12.25	3.56	6	10.74	9.05	1.69	9	2.00	2.59	△ 0.59	31	2.70	3.28	△ 0.58	30
3年生	14歳	14.47	11.31	3.16	4	7.84	7.71	0.13	27	2.51	2.87	△ 0.36	21	2.58	3.09	△ 0.51	28
高等学校																	
1年生	15歳	12.13	12.51	△ 0.38	32	10.43	7.68	2.75	9	3.91	4.43	△ 0.52	21	2.53	3.13	△ 0.60	30
2年生	16歳	10.36	11.13	△ 0.77	30	8.49	6.98	1.51	14	3.65	3.71	△ 0.06	23	3.12	2.94	0.18	16
3年生	17歳	14.65	11.42	3.23	11	9.02	7.45	1.57	16	3.60	3.32	0.28	15	3.04	2.38	0.66	7

※肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者をいう。

※痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度がマイナス20%以下の者をいう。

イ 肥満傾向児出現率

【男子】

- ・15歳(高校1年生)及び16歳(高校2年生)以外、全国値を上回っている。
- ・5歳(幼稚園)、9歳(小学校4年生)、10歳(小学校5年生)、11歳(小学校6年生)が全国3位となっている。

【女子】

- ・6歳(小学校1年生)以外、全国値を上回っている。
- ・8歳(小学校3年生)が全国1位、10歳(小学校5年生)及び11歳(小学校6年生)が全国2位となっている。

ロ 痩身傾向児出現率

【男子】

- ・6歳(小学校1年生)及び17歳(高校3年生)以外、全国値を下回っている。

【女子】

- ・7歳(小学校2年生)、11歳(小学校6年生)、16歳(高校2年生)、17歳(高校3年生)以外、全国値を下回っている。

2 健康状態調査

第3表 健康状態調査【主な疾患・異常被患率】

区分	(%)																			
	幼稚園				小学校				中学校				高等学校							
	宮城		全国	差	宮城		全国	差	宮城		全国	差	宮城		全国	差				
	R3	R4	(a)	(b)	(a)-(b)	R3	R4	(a)	(b)	(a)-(b)	R3	R4	(a)	(b)	(a)-(b)	R3	R4	(a)	(b)	(a)-(b)
むし歯(う歯)	32.6	28.9	24.93	3.97	43.1	43.0	37.02	5.98	37.6	33.3	28.84	4.46	50.8	43.5	38.30	5.20				
アトピー性皮膚炎	1.7	2.2	1.62	0.58	5.4	3.7	3.14	0.56	5.5	5.0	2.96	2.04	3.2	4.2	2.68	1.52				
ぜん息	0.4	0.9	1.11	-0.21	4.6	4.4	2.85	1.55	3.5	3.7	2.23	1.47	2.2	1.6	1.71	-0.11				
裸眼視力1.0未満の者	X	×	24.95	-	37.5	37.7	37.88	-0.18	64.0	65.1	61.23	3.87	66.6	74.5	71.56	2.94				
心電図異常	0.6	1.0	2.55	-1.55	2.2	1.4	3.15	-1.75	1.8	1.6	3.03	-1.43				
蛋白検出の者	-	0.1	0.87	-	0.3	0.3	0.98	-0.68	1.9	1.4	2.90	-1.50	1.2	1.2	2.83	-1.63				
せき・胸・四肢の状態	0.3	-	0.24	-	0.8	0.9	0.84	0.06	1.3	1.5	1.54	-0.04	1.2	0.7	1.12	-0.42				
耳疾患	0.3	2.9	2.36	0.54	9.3	6.5	6.60	-0.10	4.2	4.9	4.76	0.14	2.7	2.5	2.25	0.25				
鼻・副鼻腔疾患	1.0	1.1	3.03	-1.93	10.6	7.7	11.44	-3.74	10.0	12.0	10.70	1.30	11.3	8.7	8.51	0.19				
口腔咽喉頭疾患・異常	1.2	0.1	0.65	-0.55	0.6	0.1	0.71	-0.61	0.3	0.1	0.35	-0.25	0.1	0.0	0.28	-0.28				

「-」 計数が無い場合

「…」 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合

「X」 標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない場合

【全体】

- ・「むし歯(う歯)」が、全ての学校種別において全国値より高くなっている。
- ・「心電図異常」が、全ての学校種別において全国値より低くなっている。

【幼稚園】

- ・「むし歯(う歯)」の者の割合が28.9%と、全国値と比較し最も高くなっている。(+3.97ポイント)

【小学校】

- ・「むし歯(う歯)」の者の割合が43.0%と、全国値と比較し最も高くなっている。(+5.98ポイント)

【中学校】

- ・「むし歯(う歯)」の者の割合が33.3%と、全国値と比較し最も高くなっている。(+4.46ポイント)

【高等学校】

- ・「むし歯(う歯)」の者の割合が43.5%と、全国値と比較し最も高くなっている。(+5.20ポイント)

Ⅲ 肥満傾向児の出現率

○男子

(単位:%)

区 分	令和4年度				令和3年度(参考値)			令和元年度(参考値)		
	宮城県値 (a)	全国値 (b)	差 (a-b)	順位	宮城県値 (c)	差※ (a-c)	順位	宮城県値 (d)	差※ (a-d)	順位
幼稚園	6.63	3.56	3.07	3	5.02	1.61	8	4.72	1.91	6
小学校										
1年生	7.00	5.74	1.26	12	7.77	△ 0.77	3	7.49	△ 0.49	6
2	9.62	8.02	1.60	11	10.00	△ 0.38	8	6.07	3.55	12
3	11.58	11.14	0.44	18	12.61	△ 1.03	5	9.80	1.78	8
4	19.72	13.17	6.55	3	16.21	3.51	5	12.95	6.77	5
5	19.14	15.11	4.03	3	14.18	4.96	16	13.37	5.77	8
6	19.65	13.95	5.70	3	17.01	2.64	5	13.96	5.69	21
中学校										
1年生	14.23	13.27	0.96	18	16.73	△ 2.50	3	14.80	△ 0.57	2
2	15.81	12.25	3.56	6	14.39	1.42	2	13.09	2.72	2
3	14.47	11.31	3.16	4	11.38	3.09	15	12.17	2.30	2
高等学校										
1年生	12.13	12.51	△ 0.38	32	13.92	△ 1.79	19	15.47	△ 3.34	24
2	10.36	11.13	△ 0.77	30	11.53	△ 1.17	18	13.77	△ 3.41	13
3	14.65	11.42	3.23	11	12.27	2.38	19	14.68	△ 0.03	26

※「差※」は、令和4年度の宮城県値と、令和3年度、令和元年度の宮城県値をそれぞれ比較したもの

コロナ禍前(令和元年度)と比較し、小学校4～6年生において出現率が大きく増加している。

○女子

区 分	令和4年度				令和3年度(参考値)			令和元年度(参考値)		
	宮城県値 (a)	全国値 (b)	差 (a-b)	順位	宮城県値 (c)	差※ (a-c)	順位	宮城県値 (d)	差※ (a-d)	順位
幼稚園	5.61	3.73	1.88	5	4.90	0.71	7	2.74	2.87	2
小学校										
1年生	4.87	5.50	△ 0.63	34	7.47	△ 2.60	5	5.42	△ 0.55	5
2	7.33	7.23	0.10	22	9.08	△ 1.75	8	7.72	△ 0.39	8
3	15.37	9.07	6.30	1	9.69	5.68	15	7.96	7.41	12
4	10.25	9.57	0.68	22	14.73	△ 4.48	1	6.70	3.55	8
5	15.58	9.74	5.84	2	12.22	3.36	7	10.70	4.88	3
6	15.51	10.47	5.04	2	16.05	△ 0.54	1	8.99	6.52	5
中学校										
1年生	12.23	9.51	2.72	8	11.50	0.73	11	13.60	△ 1.37	1
2	10.74	9.05	1.69	9	11.18	△ 0.44	3	11.05	△ 0.31	1
3	7.84	7.71	0.13	27	11.11	△ 3.27	4	7.49	0.35	2
高等学校										
1年生	10.43	7.68	2.75	9	9.99	0.44	13	10.34	0.09	32
2	8.49	6.98	1.51	14	8.78	△ 0.29	16	7.83	0.66	26
3	9.02	7.45	1.57	16	10.08	△ 1.06	12	11.87	△ 2.85	40

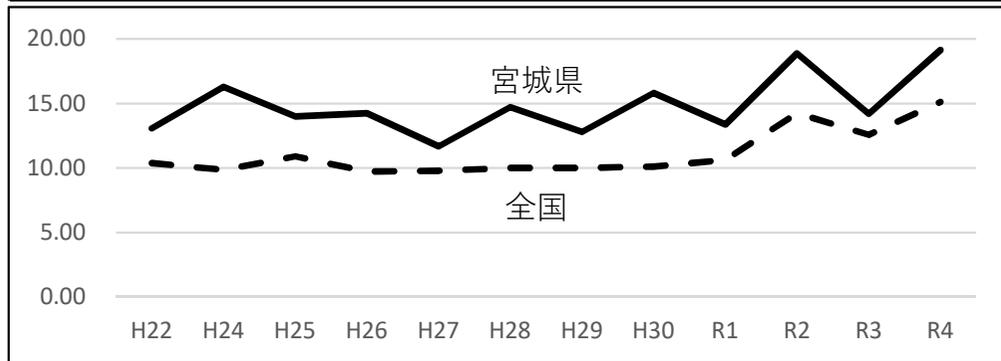
※「差※」は、令和4年度の宮城県値と、令和3年度、令和元年度の宮城県値をそれぞれ比較したもの

コロナ禍前(令和元年度)と比較し、小学校3年生及び6年生において出現率が大きく増加している。

Ⅲ 肥満傾向児の出現率

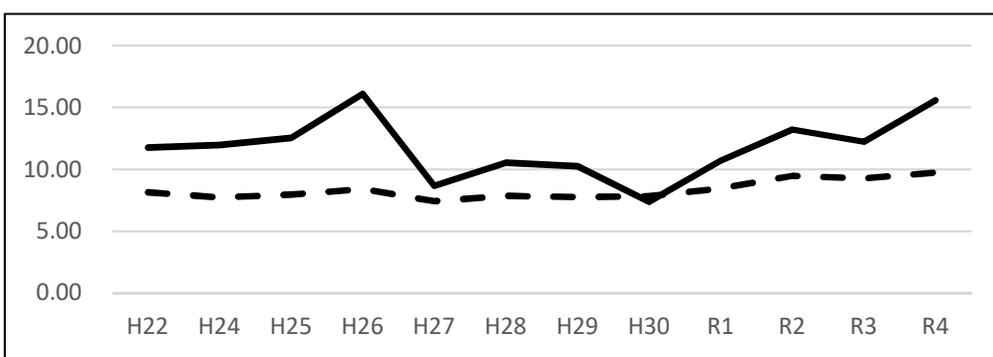
【小5男子】

小5男子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	13.07	16.28	14.00	14.24	11.67	14.72	12.79	15.80	13.37	18.89	14.18	19.14
全国	10.37	9.86	10.90	9.72	9.77	10.01	9.99	10.11	10.63	14.24	12.58	15.11



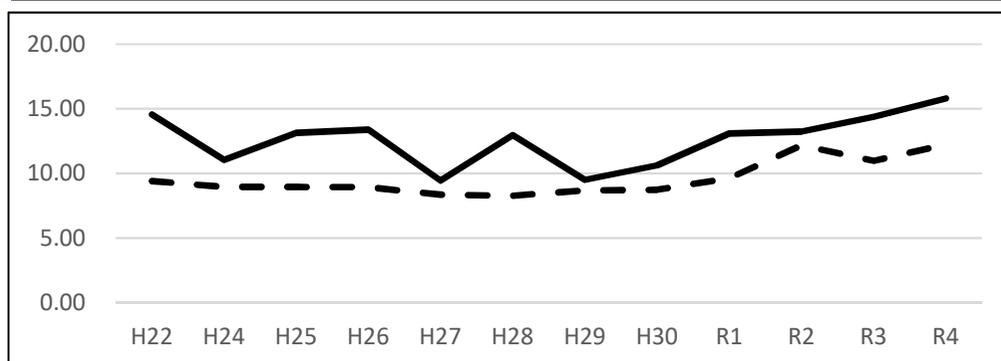
【小5女子】

小5女子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	11.76	11.96	12.53	16.10	8.67	10.53	10.25	7.37	10.70	13.22	12.22	15.58
全国	8.13	7.73	7.96	8.40	7.42	7.86	7.74	7.82	8.46	9.47	9.26	9.74



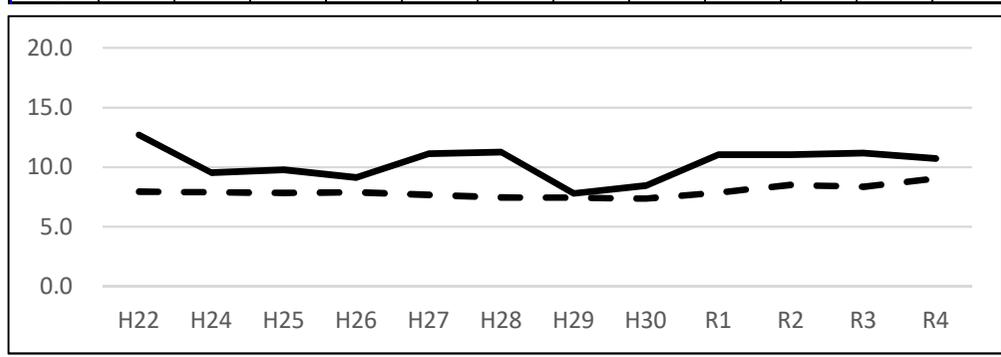
【中2男子】

中2男子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	14.56	11.06	13.14	13.40	9.45	12.96	9.51	10.63	13.09	13.24	14.39	15.81
全国	9.41	8.96	8.97	8.94	8.37	8.28	8.69	8.73	9.63	12.18	10.99	12.25



【中2女子】

中2女子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	12.71	9.55	9.79	9.15	11.13	11.27	7.81	8.45	11.05	11.04	11.18	10.74
全国	7.96	7.90	7.83	7.89	7.69	7.46	7.45	7.37	7.88	8.53	8.35	9.05



IV 健康状態調査(う歯の状態)

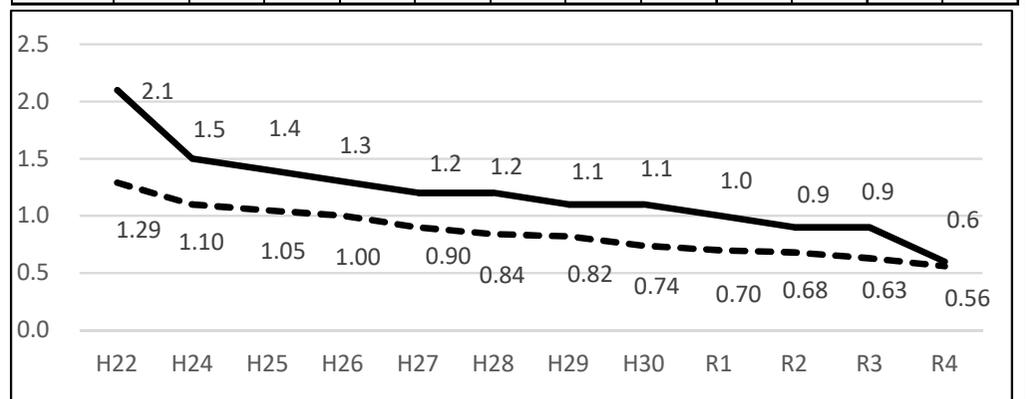
1 むし歯(う歯)の者の割合

		H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
幼稚園	宮城県	57.6	58.6	56.5	50.6	48.6	48.4	43.4	42.2	32.5	29.9	32.6	28.9
	全国	46.1	42.9	39.5	38.5	36.2	35.6	35.5	35.1	31.2	30.3	26.5	24.9
	差	11.5	15.7	17.0	12.1	12.4	12.8	7.9	7.1	1.3	△ 0.4	6.1	4.0
小学校	宮城県	63.4	61.7	58.5	57.6	58.1	55.2	53.2	49.5	48.4	45.6	43.1	43.0
	全国	59.6	55.8	54.1	52.5	50.8	48.9	47.1	45.3	44.8	40.2	39.0	37.0
	差	3.8	5.9	4.4	5.1	7.3	6.3	6.1	4.2	3.6	5.4	4.1	6.0
中学校	宮城県	62.9	55.3	51.2	50.7	49.0	44.8	43.2	43.3	43.9	40.4	37.6	33.3
	全国	50.6	45.7	44.6	42.4	40.5	37.5	37.3	35.4	34	32.2	30.4	28.2
	差	12.3	9.6	6.6	8.3	8.5	7.3	5.9	7.9	9.9	8.2	7.2	5.1
高等学校	宮城県	69.3	68.1	63.6	64.6	61.0	54.0	54.1	56.3	57.8	46.0	50.8	43.5
	全国	60.0	57.6	55.1	53.1	52.5	49.2	47.3	45.4	43.7	41.7	39.8	38.3
	差	9.3	10.5	8.5	11.5	8.5	4.8	6.8	10.9	14.1	4.3	11.0	5.2

- ①全ての学校種別において全国値より高くなっている。
- ②前年度と比較では、全ての学校種別で減少した。

2 12歳児一人平均DMF歯数

中1	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	2.1	1.5	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	0.6
全国	1.29	1.10	1.05	1.00	0.90	0.84	0.82	0.74	0.70	0.68	0.63	0.56



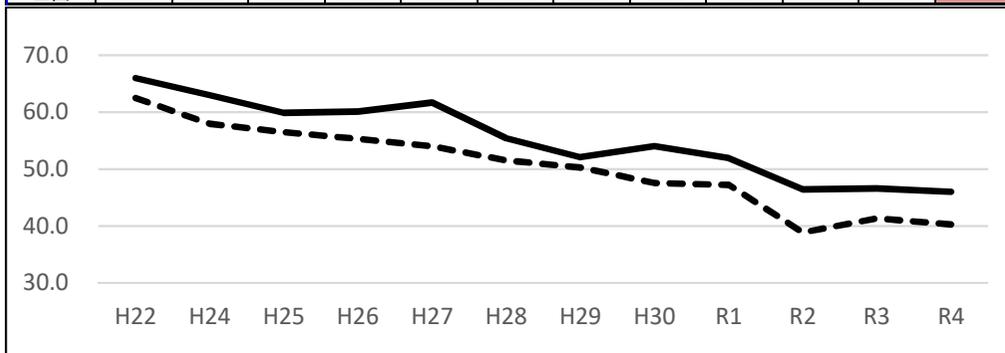
※DMF歯数:「D治療されていないむし歯」、「Mむし歯で失った歯」、「Fむし歯治療済みの歯」の合計を一人平均にしたもの

徐々に減少傾向にあり、ほぼ全国平均並みになっている。

3 う歯被患者(処置完了者と未処置歯のある者)の割合

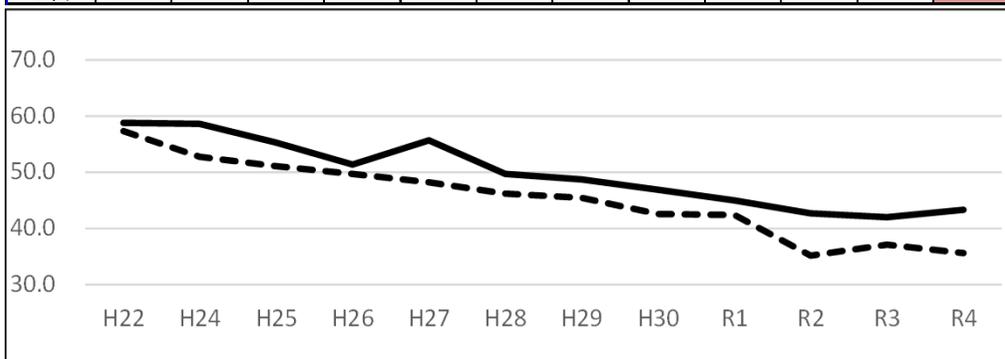
【小5男子】

小5男子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	66.0	63.0	59.9	60.1	61.7	55.4	52.1	54.0	51.9	46.4	46.6	46.0
全国	62.49	57.97	56.49	55.29	53.98	51.50	50.28	47.58	47.24	38.86	41.32	40.26



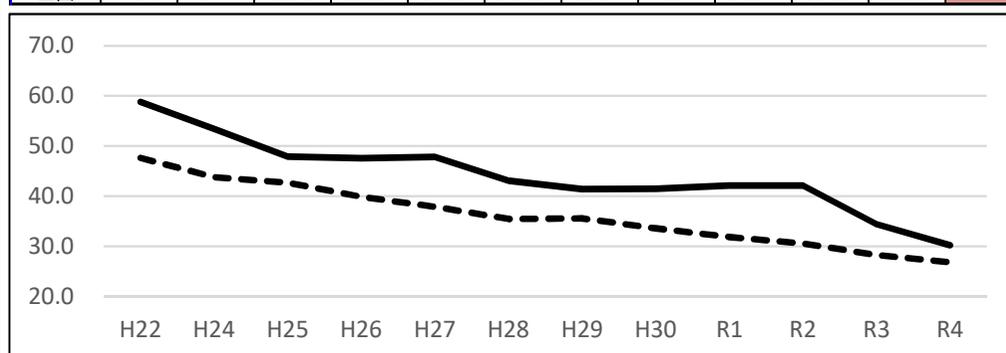
【小5女子】

小5女子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	58.8	58.6	55.3	51.4	55.7	49.7	48.7	46.9	45.0	42.7	42.0	43.3
全国	57.33	52.73	51.09	49.71	48.23	46.19	45.45	42.58	42.42	35.16	37.10	35.62



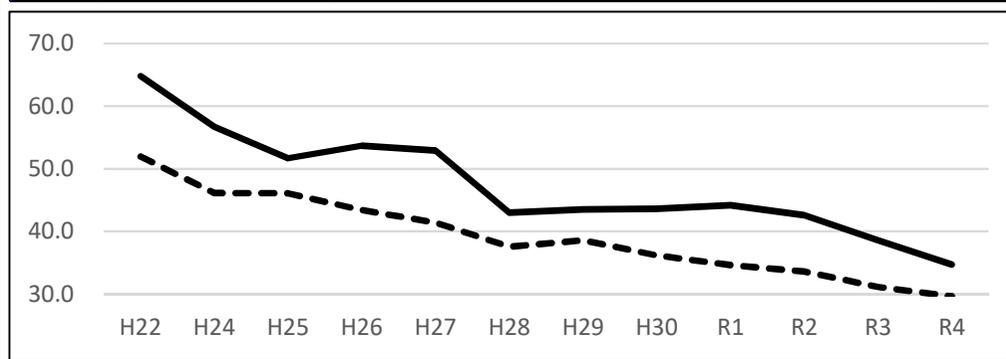
【中2男子】

中2男子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	58.8	53.4	47.9	47.6	47.8	43.1	41.4	41.5	42.1	42.1	34.4	30.2
全国	47.63	43.77	42.70	39.89	37.90	35.42	35.57	33.54	31.86	30.53	28.25	26.81



【中2女子】

中2女子	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
宮城県	64.80	56.70	51.70	53.70	52.90	43.00	43.50	43.60	44.20	42.60	38.60	34.70
全国	51.96	46.12	46.06	43.42	41.38	37.57	38.57	36.16	34.60	33.61	31.14	29.64



V 裸眼視力1.0未満の者の割合

1 経年比較

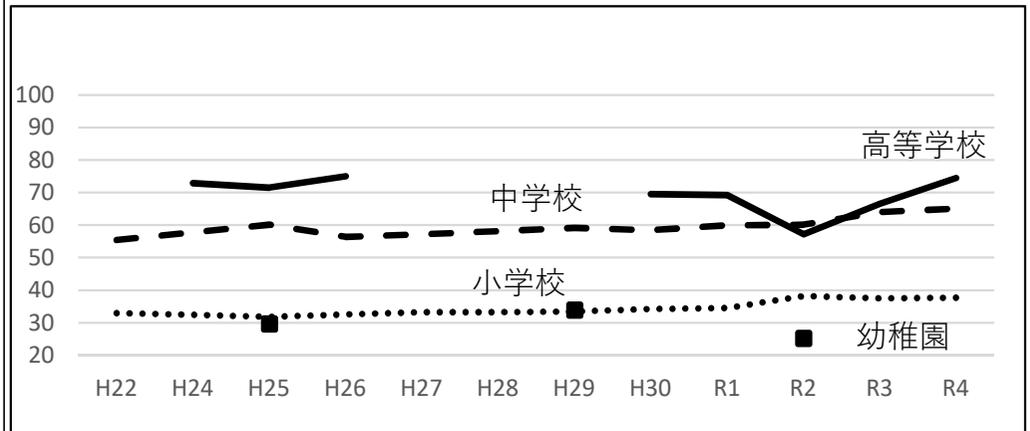
区分	令和4年度			令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成22年度	
	宮城県値 (a)	全国値 (b)	差 (a)-(b)	宮城県値 (c)	差※ (a)-(c)	宮城県値 (d)	差※ (a)-(d)	宮城県値 (e)	差※ (a)-(e)	宮城県値 (f)	差※ (a)-(f)	宮城県値 (g)	差※ (a)-(g)
幼稚園	x	24.95	-	x	-	25.10	-	x	-	-	-	-	-
小学校	37.70	37.88	△ 0.18	37.50	0.20	38.20	△ 0.50	34.50	3.20	34.20	3.50	32.90	4.80
中学校	65.10	61.23	3.87	64.00	1.10	60.10	5.00	59.90	5.20	58.50	6.60	55.40	9.70
高等学校	74.50	71.56	2.94	66.60	7.90	57.20	17.30	69.20	5.30	69.50	5.00	-	-

※「差※」は、令和4年度の宮城県値と、各年度の宮城県値をそれぞれ比較したもの。

- ①中学校及び高等学校では全国値を上回っている。
- ②小学校、中学校、高等学校では、前年度を上回っている。

2 学校種別経年比較

区分	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
幼稚園			29.6				33.8			25.1		
小学校	32.9	32.4	31.8	32.5	33.2	33.2	33.4	34.2	34.5	38.2	37.5	37.7
中学校	55.4	57.8	60.1	56.4	57.2	58.2	59.1	58.5	59.9	60.1	64.0	65.1
高等学校		72.9	71.5	75.0				69.5	69.2	57.2	66.6	74.5



高等学校での増加が顕著である。

VI 課題と取組

1 課題

- (1)男女とも、全国に比べ肥満傾向児出現率が高く、特に小学校中学年から高学年が顕著である。
- (2)むし歯(う歯)の者の割合は減少傾向にあるものの、全国と比較すると、全ての学校種で高い。
- (3)裸眼視力1.0未満の者の割合が年々増加しており、中学校及び高等学校では、全国と比較しても高い。

2 今後の取組

- (1)学校における取組と家庭における取組を明確にしつつ、健康課題解決に向けて連携を深める。
 - ①保健相談の充実により、学校と家庭が児童生徒の健康状態についての情報交換を行うなど連携を図る。
 - ②家庭においては、「児童生徒の適切な食事と睡眠」を心がけるとともに、休日の運動量の確保やスマートフォン使用時間削減等によるスクリーンタイムの減少を促す。
 - ③学校における運動機会の創出と、授業におけるタブレット端末使用時間が過度にならないよう配慮する。

- (2)「肥満」や「むし歯」の減少及び「目の健康」など、健康に関する意識の向上への取組を推進する。

- ①学校の教育活動全体を通して、子供たちに自分の身体への関心を持たせ、食事・睡眠・運動の大切さを理解させ、行動変容への働きかけを継続して行う。
- ②学校・地域保健連携推進事業において、教育事務所単位で地域の専門医等の有識者による研修を行うなど、健康課題の改善に向けた取組を行う。
- ③学校間の連携や、地域保健と連携し、健康教育を充実させる。

1 調査の概要

(1) 調査期間 令和5年4月から7月末まで

(2) 調査対象 全国の小学校5年生男女、
中学校2年生男女全員
(悉皆調査)

○全国調査では、国立、公立、私立学校全ての学校を対象としている。

○使用した全国平均のデータ…公立学校のみ
のデータを用いている。

○本県のデータ…仙台市立学校を含むものを
使用している。

(3) 調査参加学校・児童生徒数

	小学校5年生 男・女		中学校2年生 男・女	
	学校数 (校)	調査児童数 (人)	学校数 (校)	調査生徒数 (人)
宮城県全体 (仙台市を含む)	352	18,094	196	16,831
宮城県 (仙台市を除く)	234	9,617	131	9,213
全 国	18,918	990,165	10,021	923,980

(4) 調査事項及び内容

① 実技に関する調査…新体力テスト
(8種目)

- 1) 握力
- 2) 上体起こし
- 3) 長座体前屈
- 4) 反復横とび

5) 持久走、20mシャトルラン

※小5男女は20mシャトルランを行い、
中2男女はどちらか1種目選択して行う。

6) 50m走

7) 立ち幅とび

8) ソフトボール投げ、ハンドボール投げ

※小5男女はソフトボール投げ、
中2男女はハンドボール投げを行う。

② 児童生徒に対する質問紙調査

○ 運動習慣、生活習慣等

③ 学校に対する質問紙調査

○ 子どもの体力向上に係る学校の取組等

1 概要

県立の学校給食で提供した食材に、食品衛生法の定めるデオキシニバレノール(赤カビ)の基準値を超過した小麦を使用した食材が含まれていたことが判明した。

11月28日(火)夕方に、製造業者から納品業者が連絡を受け、納品済の学校に回収の連絡をしたが、既に提供した学校があった。さらに、納品業者が回収の連絡をした際に、支援学校岩沼高等学園への連絡漏れがあり、判明後に提供したもの。

2 提供した食材

有限会社 志賀煎餅が製造した「割れかやき煎餅」
(岩手県産「ナンプコムギ」を使用)

3 納品業者

公益財団法人 宮城県学校給食会

4 納品及び提供の状況

納品先	納品日	提供日	提供数
県立支援学校女川高等学園	11月20日(月)	11月22日(水)	72食
県立支援学校岩沼高等学園	11月27日(月)	11月29日(水)	145食

5 健康被害の状況

現在まで健康被害の報告はない。

6 県教育委員会の対応

対象校の健康被害の有無について引続き調査するとともに、食材納入業者及び関係機関と連携し、再発防止と安全・安心な学校給食の提供に努める。

1 概要

県立学校の給食で提供した食材に、食品衛生法の定めるデオキシニバレノール(赤カビ)の基準値を超過した小麦を使用した食材が含まれていたことが判明した。

このことは、12月6日(水)に、学校が納品業者から連絡を受け、判明した。

2 提供した食材

有限会社 阿部製麺が製造した「冷凍すいとん」
(岩手県産「ナンブコムギ」を使用)

3 納品業者

マルヒ食品 株式会社

4 納品及び提供の状況

(1) 納品日及び提供日

10月6日(金)

(2) 納品先及び提供状況

県立古川支援学校【提供数256食】

5 健康被害の状況

現在まで健康被害の報告はない。

6 県教育委員会の対応

対象校の健康被害の有無について引続き調査するとともに、食材納入業者及び関係機関と連携し、再発防止と安全・安心な学校給食の提供に努める。

【自主回収と回収命令の違い】

- ・自主回収: 製造事業者等が自らの判断で、自主的に実施する回収
- ・回収命令: 食品関連法令に基づき、行政が製造者等に指示・命令を発し、それに従い事業者が実施する回収